

ホスホグリセリン酸ムターゼ (2,3-ジホスホグリセリン酸依存性)

Cat. No. EXWM-5522

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

脊椎動物、扁形動物、軟体動物、環形動物、甲□類、昆虫、藻類、真菌、酵母および一部の細菌(特にグラム陰性菌)からの酵素は、補因子として2,3-ビスホスホ-D-グリセレートを必要とします。この酵素は、ヒスチジンにリン酸を転送することによって2,3-ビスホスホ-D-グリセレートによって活性化されます(ヒトおよび大腸菌ではHis10、サッカロミセス・セレビシェではHis8)。このリン酸は、2-ホスホ-D-グリセレートの自由OHに転送され、その後、リン酸グリセレート上のリン酸が再びヒスチジンに転送されます。参照:EC 5.4.2.12 リン酸グリセレートムターゼ。この酵素は金属イオンを必要としません。この酵素はまた、EC 5.4.2.4 ビスホスホグリセレートムターゼの反 Π を Π く触媒します。

別名

グリセレートホスホミュータース (ジホスホグリセレート補因子); 2,3-ジホスホグリセレート 依存性ホスホグリセレートミュータース; 補因子依存性ホスホグリセレートミュータース; ホスホグリセレートホスホミュータース (あいまい); ホスホグリセロミュータース (あいまい); モノホスホグリセロミュータース (あいまい); GriPミュータース (あいまい); PGAミュータース (あいまい); MPGM; PGAM; PGAM-d; PGM; dPGM

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 5.4.2.11

反[]

2-リン酸-D-グリセリン酸 = 3-リン酸-D-グリセリン酸 (全体反[); (1a) [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 2/3-リン酸-D-グリセリン酸; (1b) [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 2-リン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸; (1c) [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸+L-ヒスチジン + 3-リン酸-D-グリセリン酸; (1d) [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 2/3-ビスリン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは**5□9**週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 $^{\circ}$ で保管してください。長期間保管する場合は -20 $^{\circ}$ ~-80 $^{\circ}$ で保管してください。